



会報 商工連とちぎ

No.352

平成26年7月1日発行

URL <http://www.shokokai-tochigi.or.jp>



この人にスポット! 桑絹商工会

東京葛飾で生まれ、夫（好太郎氏）と結婚した後、主人の実家であるここ「紬の里」へ越してきた。「義母は毎日、機織りをしていましたが、自分がこの仕事をするとは思いませんでした。でも、いつの間にか、厳しい義母に、ひとつひとつ教わりながら機を織るようになっていました。ほんとうに抵抗なく、自然に機織りをしていました」と美津子さんは懐かしそうに話す。

国の重要無形文化財の指定要件である地機織りの伝承者は、年々減少している。つい最近になって、はじめて自分の為の紬を一反織ったそうです。

「毎日織っていても、いまだに、納得のいく仕上がりはひとつもない。まだまだ勉強です。」と謙虚だ。

石川好太郎 織元
住所 小山市福良65715
TEL 0296(32)0166

石川美津子さん
(結城紬伝統工芸士)

CONTENTS

- 商工連通常総会 2
- 県青連 / 県女性連通常総会 3
- 県議会代表質問傍聴 4
商工会を支援する県議会議員の会総会
- うちのイチ押し（桑絹商工会編） 5
- 軽トラ市開催予定 6
- 企業力ランクアップ事業 7
(有)ケアサービスゆめ
(有)菅沼林業
- わがまちの会員さん 8
小山 思川温泉（桑絹商工会）

次回は平成26年10月1日発行予定

「小規模企業振興基本法」 施策の会員企業へのスムーズな浸透に期待

商 工 連 第 53 回 通 常 総 会

商工会連合会は第53回通常総会を5月29日に宇都宮グランドホテルで、福田富一県知事や螺良昭人県議会議長など多くの来賓を迎えて開催した。総会では第6号議案までを慎重審議した結果、全て原案どおり可決承認され、役員の新理事に選任された。喜連川の喜連川勇人会長が新理事に選任された。



▲「小規模企業振興基本法により施策のスムーズな浸透に期待する」と挨拶する中村会長

▲多数の来賓を迎えて開催された総会

◀議長を務める飯塚洋会長（益子町商工会）



総会の冒頭、中村会長は「安倍内閣の間断のない経済対策により、先行きに明るさや各種指標にも好転の兆しが見えてきたが、地域経済はまだ厳しい状況が続いている。その中であって国は、小規模企業振興策として『小規模企業活性化法』を昨年に施行し、さらに『小規模企業振興基本法』が3月に閣議決定後、今国会で審議されており、各種施策が会員企業にスムーズに浸透されることを期待している」と挨拶した。

役員の補充選任では、西崎将晴会長（第2ブロック・氏家）の辞任に伴い、喜連川商工会の小堀勇人会長（第2ブロック）が新理事に選任された。任期は平成27年5月30日までの残任期間となる。

新会長紹介

氏家商工会



かとう たもつ
加藤 有

S 20年1月13日生（69歳）
かくまる本店代表
昭和63年から理事

平成25年度事業総括

【小規模企業振興基本法制定に向けて】

平成25年度は法制定に向け、商工会組織を挙げて国に対し要望してきた「小規模企業振興基本法」が3月7日閣議決定された。小規模企業を支援するため、地域に根ざし、地域を支え、雇用を守る様々な小規模企業施策が期待できる。同法案は今国会に提出されており、制定が待たれる。

その前段階として、平成25年度補正予算で決まった「小規模事業者持続化補助金」は販路開拓に最大100万円を補助するもので、申請手続きも簡素化されている。

小規模企業にとって、国の支援策も一段と身近なものになり、商工会の役割はますます大きくなっていく。

【商工会の機能強化】

懸案であった機能強化計画（補助対象職員の定数管理を含む）の策定は、県に「商工会及び商工連機能強化計画」を提出し承認された。これに伴い、人事異動では導入後これまでにない本格的な交流を行って、目的のある商工会の支援体制強化を図ることができた。

政策提言活動では、茂木経済産業相をはじめ県選出関係国会議員との政策懇談会を初めて開催し、地域や小規模企業に対する支援策の拡充などを要望した。

また、平成23年度からスタートした「とちぎ商工会スーパースタ」の軽トラ市事業は過去最多となる10商工会で351台が参加する成功ぶりであり、すっかり商工会の代名詞となった。

「自立と自律」を 目指して



「小規模企業振興基本法、肝心なのは皆さんの活用だ」と戸崎泰秀会長

県青連（戸崎泰秀会長）の第47回通常総会を5月16日に宇都宮市のホテルニューイタヤで開催した。

市商工会青年部の高久剛一部長を議長に選出し、提出された平成25年度の事業報告及び収支決算、平成26年度の事業計画及び収支予算、役員候補選任など4議案がすべて原案どおり可決承認された。

平成26年度の事業計画では、部員自らが経営者としての「自立と自律」を目指し、青年部活動を「学び」の場として位置づけ、「経営計画策定セミナー」や

理事 間島 剛（うつのみや市）
森 敦（芳賀町）

「リーダーセミナー」を開催するなど積極的な事業を展開していく。

なお、理事の補充選任では、第1ブロックの高久剛一部長（うつのみや市）と、第4ブロックの菅沼英一郎部長（市貝町）の辞任に伴い、次の2人が後任に選任された。任期は前任者の残任期間となる。



新年度の事業計画と予算を慎重審議する青年部長

リーダーセミナーで 資質向上を



「地域の活性化を目指し資質の向上を図る」と渡邊サダ子会長

5月9日、県女性連（渡邊サダ子会長）は、第49回通常総会をホテル東日本で開催した。

総会は、栗山芳枝部長（西方）を議長に選

出し、平成25年度の事業報告及び収支決算、平成26年度の事業計画及び収支予算、役員候補選任など4議案が審議され、すべて原案どおり可決承認された。

平成26年度は、ブロック別セミナーに加えて11月に「指導者セミナー」を開催して、女性部リーダーとして更なる資質の向上を図り、価値ある存在企業になるための手法等を学習することにしている。

理事 針谷とし子（西方）
伊澤 和子（下野市）

また、「部員増強『+1全県統一キャンペーン』や地元購買・地元発注10%アップ運動を引き続き推進していく。

なお、理事の補充選任では、第1ブロックの栗山芳枝部長（西方）と、第5ブロックの岡本悦子部長（下野市）の辞任に伴い、次の2人が後任に選任された。任期は前任者の残任期間となる。



県下の女性部長が一堂に会し議事がスムーズに進行

【栃木県・県内全市町からのお知らせ】

～ 個人住民税特別徴収義務者の一斉指定 ～
栃木県内全市町で平成27年度から実施します

より一層公正で公平な賦課徴収を行うため、地方税法に基づいた特別徴収義務者の指定を県内全市町で平成27年度から一斉に実施することになりました。皆様におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

取組みに関するお問い合わせ

県税務課 (028-623-2108) ・県市町村課 (028-623-2118)

具体的な手続きに関するお問い合わせ 各市町（個人住民税担当課）

中小企業者のための 県火災共済

あなたの安心をお手伝い！！

商工会がつくった会員のための制度

お近くの商工会が代理店です。安心してご加入ください。

栃木県火災共済協同組合

〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4 (栃木県産業会館内) Tel.028(637)3730

小規模企業振興基本法が成立 商工会の役割と活用が一層重要に

「小規模企業振興基本法」は、小規模事業者が地域経済や雇用を支える極めて重要な存在であり、その活力が最大限発揮されるように、小企業者を含む小規模企業について①事業の持続的な発展を図ること。②小企業者の円滑かつ着実な事業の運営を適切に支援する事が基本原則となっている。そのため国、地方公共団体のほか全国的に組織された商工会及び商工会議所の活用が不可欠であり、小規模事業者への経営支援の取組みを強化するために「小規模支援法」も同時に改正された。これから政府は小規模事業者に限定した様々な事業策定に本腰をいれていく。

商工会長らが県議会傍聴

三森県議が代表質問

県議会6月臨時議会が5月28日から開催され、30日に県内の商工会長や事務局責任者など20名が、三森文徳県議（商工会を支援する会事務局長）の代表質問の傍聴を行った。

一番目に質問に立った三森県議は、「小規模企業振興基本法制定を見据えた小規模企業支援」について、県執行部の考えをたずねた。

これに対し、荒川政利県産業労働観光部長は「県内企業の70%を占める小規模企業に対し身近な商工会、商工会議所の役割が一層重要になってくる。小規模事業者に寄り添い事業計画の策定や指導など伴走型の支援をしていくことが求められることになり、県も併せ

て支援をしていく」と答えた。さらに三森県議は「踏み込んだ対策と支援をしてほしい」と強力に要望した。

商工会を支援する県議会議員の会

年次総会

商工会を支援する県議会議員の会は5月28日、平成26年度年次総会を開催し、今年度の事業計画や収支予算などを決議した。

事業計画では、今国会で法案の成立が予定されている「小規模企業振興基本法」は国の施策が小規模企業に大きくシフトすることが期待され、あわせて「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」（小規模支援法案）も閣議決定され



代表質問のあと議場ホールで三森文徳県議を囲む商工会長等



挨拶をする渡辺渡会長

ており、地域を支えている小規模企業をサポートする商工会の役割はますます大きくなるなか、商工会を支援するための活動を引き続き推進するとした。

起業家支援・情報発信・市民交流の場

ココマチ 矢板に誕生!

JR矢板駅 東口に5月20日、「食べる、飲む、参加する、集う、地域で育てるコミュニティ」をキャッチフレーズに「ココマチ」がオープンした。

この施設は既存の2階建て店舗を改装・リニューアルし、商工会役員など有志8人が12月2日、新会社「街なかにぎわい館」を設立。飲食店や小売店、イベントスペースなどがある。

インキュベーション（起業家支援）機能のほか、既存の商工業者の支援や高齢者だんらんなど市民と市内の商工業者を結ぶ場を設けることで、にぎわい復活につなげるのが狙い。



矢板駅東口にオープンした「ココマチ」

「商工会を支援する県議会議員の会」所属議員

- | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 岩崎 | 小林 | 花塚 | 早川 | 神谷 | 螺谷 | 三森 | 石坂 | 木村 | 高橋 | 平池 | 梶川 | 板橋 |
| 五月女 | 裕久 | 隆志 | 尚秀 | 幸伸 | 昭人 | 文徳 | 真一 | 好文 | 吉光 | 渡日 | 之好 | 好一 |
| 信益 | 夫益 | 久彦 | 志久 | 秀利 | 伸昭 | 徳昭 | 真一 | 文徳 | 吉光 | 渡日 | 之好 | 好一 |
| 信益 | 夫益 | 久彦 | 志久 | 秀利 | 伸昭 | 徳昭 | 真一 | 文徳 | 吉光 | 渡日 | 之好 | 好一 |
-
- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 阿部 | 池田 | 五十畑 | 亀田 | 神林 | 関谷 | 中島 | 横松 | 阿部 | 金子 | 佐藤 | 山形 | 若林 | 五十嵐 |
| 博 | 一 | 一 | 一 | 秀 | 暢 | 盛 | 盛 | 寿 | 裕 | 良 | 治 | 雄 | 清 |
| 美 | 忠 | 幸 | 清 | 治 | 宏 | 人 | 一 | 裕 | 良 | 治 | 雄 | 清 | 清 |
| 美 | 忠 | 幸 | 清 | 治 | 宏 | 人 | 一 | 裕 | 良 | 治 | 雄 | 清 | 清 |

- 会長
- 事務局長
- 副会長
- 事務局次長
- ◆ 幹事
- ◇ 監事